

2020年度 第9回新潟県クラブユースサッカー (U-13)大会
大会規定

1 競技方法

- (1) 予選リーグを行いその結果に基づき順位トーナメントを行う。
- (2) ルールは(財)日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2020/2021」による。
- (3) 試合時間は、全試合を通して50分(ハーフタイムは5分)とし、順位トーナメントにおいては競技時間内に勝敗が決まらない場合は、PK戦方式により勝敗を決する。
- (4) 予選リーグは、参加希望チームを8グループに分け順位を決定し、上位2チームを決勝トーナメントに進出させる。3・4位については、順位トーナメントからリーグ戦にて行う。
- (5) 予選リーグの順位決定は次の通りとする。
 - ① 勝点は、勝ち=3点、引き分け=1点、負け=0点、**不戦敗は0-3とする。**
 - ② 勝点と同じ場合は、得失点差の多い方を上位とする。
 - ③ 得失点差が同じ場合は、得点の多い方を上位とする。
 - ④ ③でも同じ場合は、当該チームの対戦結果にて決定するが、なお引き分けの場合は、抽選で順位を決定する。
- (6) 順位トーナメントは、各順位グループに於いて順位を決定する。

2 警告・退場

- (1) 大会の期間中警告の累積が2回になった選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 予選リーグにおける警告処分は、順位トーナメントに持ち越さないもとする。ただし、予選リーグにおける出場停止処分が未消化の場合は、順位決定トーナメントに持ち越され適用される。
- (3) 退場を命じられた選手は、本大会中の次の1試合に出場できない。その後の措置については、大会規律委員会にて決定する。
- (4) 出場停止処分については、本大会中のみの適用とする。

3 チームスタッフ及び選手の登録

- (1) 選手30名以内、監督を含むスタッフ7名以内とする。ただし、試合毎にベンチ入りできる選手は25名以内、監督を含むスタッフは5名以内とする。なお、事前に登録していない者はベンチ入りできない。
- (2) 帯同審判員(4級以上)を2名以上登録すること。

4 代表者会議

基本行わない

- (1) メンバー表の提出は、当該試合の30分前に本部へ2部提出すること。先発出場選手は記入欄に○印を、控え選手は記入欄に△印を記入のこと。
- (2) 当日の当該チームにおいて、試合開始1時間前にユニフォームの決定をしておくこと。
- (3) 「クラブ申請」により四種(小学生) 五種(女子)の選手を出場させるチームは、当該選手の選手番号を確認できるものを持参し、大会実施委員会からの要請があった場合は提示すること。

5 選手交代

- (1) ベンチ入り控え選手最大14名のうち14名までの交代を認める。なお、一度退いた選手も再び出場できる。但し、後半での交代回数は各チーム3回までとする。
- (2) 交代用紙は使用しない。
- (3) メンバー表の提出後で試合開始までの時間に怪我など特別な理由により先発出場登録選手が当該試合へ出場不可能と当該会場本部責任者が判断した場合にのみメンバーの変更をすることが出来る。なお、この変更は選手の交代にはあたらないが、当該選手は交代選手としてベンチ入りすることは出来ない。

6 メンバーチェックと用具チェック

出場選手は試合開始5分前に本部にて全員選手チェックを受けること。用具チェックについては、試合開始前に審判員から全員チェックを受けること。

7 ユニフォーム

- (1) ユニフォーム、ショーツ、ストッキングはGKも含め、それぞれ正・副の色の異なるものを用意すること。
- (2) ユニフォームの色は、参加エントリー表の提出時に記載されたものとし、以後の変更は認めない。また、背番号の変更も認めない。
- (3) アンダーウェアはユニフォームから露出する場合にはユニフォーム地色と同色とする。また、スパッツについても同様にショーツと同色とする。（但し冬期間ロングタイツはチーム同色に限りこの限りでは無い）
- (4) 背番号については、必ず参加エントリー表に登録された選手固有の番号を正・副共に一致させて使用すること。
- (5) ユニフォームに表示する広告は(財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に依る。
- (6) 審判員と同一色又は類似色のユニフォームを着用することは出来ない。
- (7) その他、詳細は(財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則する。

8 組合せ 参加申込み締め切り後、大会実行委員会において組合せ決定し（北信越U13L及び2019年度新潟県CYU13大会の結果を参考）日程と共に各チームに連絡する。

9 試合球 試合球は本部にて用意する。

10 飲水

- 試合中の飲水タイムは、各会場で競技役員、審判団等により必ず入れることとする。。その場合、予めラインの外に置かれている個人用ボトルで飲水を行うか、それぞれのチームのベンチ前で個人用容器を自分で取って飲水し、速やかに競技の再開を行うよう努めること。なお、競技中の飲水についてはライン上で飲水を行うこと。

飲水タイムは、あくまでも飲水のためであり、休憩や戦術指示のための時間ではないことを理解して下さい。

- (2) ただし、極端に温度の高い場合においては、選手の安全を第一に考え選手の身体を冷やすことや飲水タイムの回数を増やすこと等を想定し対応して下さい。
- スポーツドリンク等、水以外の飲料水については、各会場の規定に従うこと（飲料については、代表者会議時に確認のこと）。
- (3)
 - (4) 個人用飲料水はタッチラインから2m以上離れた場所に置くこと。また、個人用飲料水の配置は試合開始ホイッスルの前に完了すること

11 健康管理（コロナ関係）

新型コロナウイルス感染症に対応JFAガイドライン（12/15版）を参考に各チームで選手の

- (1) 健康管理・安全第一に努めることとする。また、各チームに感染対策責任者を2名設置し大会期間中及び大会前後健康管理すること。
- (2) 大会2週間前から選手の健康チェックすること。
（チェックシートの管理：チーム感染対策責任者）※31日間保管
- (3) 大会当日（試合毎）に健康チェックリストを提出すること。（チーム感染対策責任者）
- (4) 大会期間中又は大会後4日以内に発熱等の症状がある選手は大会競技委員長に連絡を入れること。
- (5) 大会期間中に新型コロナウイルスなど感染症（選手・スタッフ・大会関係者）が出た場合は、本大会の大会マニュアルに従うこととする。

【大会実施委員長】

- (6) 新潟県クラブユースサッカー連盟 代表理事 里見純一（090-8723-7233）
Mail : satomi@niigata-meikun.ed.jp

12 その他

- (1) 参加資格の違反・不都合な行為があった場合の処置は、大会規律委員会で決定する。
- (2) チームベンチは、会場本部からグラウンドに向かって左側ベンチをリーグ表の上にあるチーム及びトーナメント表の左側のチームとし、対戦相手は右側ベンチとする。
- (3) 本大会において、選手証のチェックは原則行いませんが、本部役員の求めに応じていつでも提示できるようチーム代表の方は携帯しておいて下さい。
- (4) エントリー選手は、必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- (5) 本大会での不慮の事故については応急処置を行うが、その怪我についての責任は一切負わないものとする。その後の処置は各チームで責任を持つこと。
- (6) 天候(大雪等)による日程変更の可能性があります。予めご了承ください。